



小林 悠(ゆう)

- ゼロエミ横浜オーガナイザー
- 理恵子さんとともに2021年立ち上げメンバー
- 小学校の英語教師／大学非常勤講師／大学院生

目次

- どうして活動を始めたか
- 活動で印象的だったエピソード
 - 議員さんにロビーイング
 - 行政にロビーイング
 - 市民のつながり
- これからのゼロエミ横浜

どうして活動を始めたのか

- 2019年に「気候危機」を知る
- 子どもたちと向き合う中での葛藤
 - 頭で考えてるだけじゃなくて、政治に文句ばかり言っているんじゃないかって、実際に人とつながってよりよい社会を工夫してつくっていくことが大切なんじゃないか
 - とつとと動け、自分！

横浜に知り合いも友達もほとんどいなかった私が、活動を通して、価値観を共有し、気候危機のために一緒に声を上げ、一緒に行動する大切な仲間・同志がいる



印象的なエピソード(議員さんにロビーイング)

- 私の選挙区の議員さんは、2030年温室効果ガス削減目標60%を目指すことを公約に入れたこと。
- メンバーの選挙区の議員さん(温暖化対策委員会)が、温暖化対策実行計画の内容がよりよくなるような効果的な質問を作るために、丁寧にヒアリングしてくれたこと。
- 断熱署名をもって行って相談したら、国に要望書を出すことを検討しようとしてくれていること。

印象的なエピソード(行政にロビーイング)

- 神奈川県がパブコメ勉強会の場をつくってくれたこと。

印象的なエピソード(市民のつながり)

- たくさんの団体とつながりができて、つねに力をあわせられる関係になってきていること。



印象的なエピソード(市民のつながり)

- 「#暑さの原因報道して」の署名を立ち上げた



印象的なエピソード(市民のつながり)

- 職場の同僚の間にも環境意識・アクティビズムが芽生えはじめている

ゼロエミッションを実現する会主催

『横浜市温暖化対策実行計画(素案)を読んで、パブコメを書く会』



1日(土) 午前11:00~11:45
8日(土) 午前11:00~11:45
9日(日) 午後8:00~8:45
13日(木) 午後8:00~9:00
15日(土) 午前11:00~11:45
16日(日) 午後8:00~8:45

@ZOOM

22 APRIL 2023

EARTH DAY YOKOHAMA

ゼロエミ横浜企画

子どもと語り合う 気候危機

対象者:
小学5年生~中学2年生くらい
定員10名(予約優先)

日時:
4月22日(土) 14:30~15:30

場所:
BARReL (バレル)
STUDIO COMMUNICATION ROOM
横浜駅東口「アンビル」3階

参加費無料



これからのゼロエミ横浜

- 神奈川県にアプローチ
- 11/9までパブコメが募られていて、現在「地球温暖化対策計画」が改定中。
 - 太陽光パネル義務化が検討
 - 断熱について(黒岩知事は“無暖房住宅”を公約にかかげている)